



同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

広島国道事務所からの
お知らせ

女性技術者の登用を促進する試行工事を発注します！ ～もっと女性が活躍できる建設業を目指して～

広島国道事務所では、**もっと女性が活躍できる建設業を目指して**、建設業への女性の入職促進や就労継続等に向けた環境整備を推進していくため、女性技術者の配置を競争参加資格とする試行工事を発注します。

1. 背景・目的

平成26年8月22日に国交省と業界5団体トップとの会談で、女性を積極的に活用していくためのアクションプラン「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」が策定されたところです。

そこで、女性技術者がもっと活躍できる建設業を目指して、女性登用の促進を図る事を目的とした試行工事を実施します。

※「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」の概要については別添資料参照

2. 試行工事の取り組み

(1) 競争参加資格要件

監理技術者、現場代理人又は、担当技術者のいずれかに女性を配置すること。

(2) 女性技術者登用のための緩和措置

工事の施工実績及び表彰等の評価対象期間について、**産休育休期間に相当する期間を評価対象期間に加える**ことができる。

(3) 環境整備

女性技術者が現場で働くために必要な**トイレ・更衣室等の施設については、別途協議により費用計上できるものとする。**

3. 発注予定工事の概要

工事名：東広島バイパス海田高架橋第5下部工事

工事場所：広島県安芸郡海田町幸町～曙町地内

工期：約9ヶ月

発注時期：8月下旬に入札公告予定

(問い合わせ先)

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

TEL(082) 281 - 4131 (代表) FAX(082) 286 - 7900

副所長(改築) 福代 智之 (ふくしろ ともゆき)

【担当】 工務課長 中本 嘉実 (なかもと よしみ)

【広報担当】 計画課長 梅林 幾彦 (うめばやし いくひこ)

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」(概要)

I もっと女性が活躍できる建設業へ

(建設業界を挙げて女性の更なる活躍を歓迎するというメッセージ)

II 官民で目指す目標

(女性技術者・技能者を5年以内に倍増。直近では女性技術者1万人、女性技能者9万人)

III 具体的取組

①入職促進、②就労継続、③更なる活躍とスキルアップの各段階で取組を進めるとともに、④女性の活躍の姿を広く社会に発信することにより、男性も含めた業界全体の職場環境の改善や意識変化を促し、更なる女性の活躍につながるという好循環に導く。

1. 建設業に入職する女性を増やす

(1) 業界団体や企業による女性の採用に関する目標等の設定

○業界団体等による数値目標や、自主的な行動指針等

(2) 企業や業界団体の女性活躍に関する理解の促進

○企業や団体に対する女性の活躍に関する情報提供や啓発

(3) 魅力、やりがいの発信

○教育現場(小・中・高・大学や専門学校)との連携(現場見学会、出前講座等)

○先輩女性の活躍する姿やキャリアパスに関する情報発信

(4) 意欲ある女性の入職の土台となる環境づくり ※2, 3, 4にて後掲

○女性の採用に積極的に取り組む企業情報の発信や女性向け合同説明会の実施

2. 働きつづけられる職場環境をつくる

○トイレ・更衣室等女性も働きやすい現場のハード面の環境整備

(積算基準・仕様の検討及び適用)

○長時間労働の縮減、計画的な休暇取得に向けた現場のソフト面の環境整備

○適正な工期設定、工程管理に関する受発注者間の連携

(直轄工事でモデル工事を実施)

○産休制度、育休制度、時短制度等、仕事と家庭の両立のための制度の導入・活用

3. 女性が更に活躍しスキルアップできる環境を整える

○直轄工事で女性の登用を促すモデル工事を実施

○女性を主体とするチームによる施工の好事例の創出や情報発信

○女性も活用しやすい教育訓練の充実(富士教育訓練センターの充実)

○活躍する女性の表彰(建設マスターや、若手表彰制度の活用)

4. 建設業での女性の活躍の姿を広く社会に発信する

(1) 女性の活躍に関する情報を一元的に発信する総合ポータルサイトの創設

(女性の活躍に積極的な企業情報、活躍する女性の姿や現場の声等を一元的に発信)

(2) 女性の活躍を支える地域ネットワークへの支援

(地域の関係者が一体となって女性の活躍を支える取組を支援)

**【参考】 建設工事現場で活躍する女性技術者
一般国道185号「休山改良休山トンネル東工事」**

竹村いづみさん

経歴

平成 23年 4月 西松建設株式会社 入社 (職種) : 土木
本社・土木設計部にて設計業務を担当
平成 27年 6月 休山トンネル出張所に配属

【現場で担当している業務内容】

毎日のトンネル坑内測量と測量データの整理を行っています。周辺家屋や供用中のトンネルへ影響が生じないよう細心の注意を払って施工しており、施工中の計測管理を正確に行うことに日々努めています。

【ゼネコン(西松建設)を志望した理由】

ゼネコンを志望した理由は、土木のものづくりの現場で働きたかったからです。学生の時、見学や実験で西松建設のトンネル現場を訪問した時、西松建設の持つ高度な施工技術や現場職員さんの親切な対応に触れ、「将来はここで働きたい」「これからの西松の施工技術の進展に携わりたい」と思い西松建設に入社しました。

【現在、頑張っているところ】

学生時の測量実習以来、計測器に触れることがなかったので、据え付けにまだまだ時間がかかりますが、少しずつ早くできるように頑張る毎日です。

【現場での体験を通じて感じたこと】

これまで3年間、内勤で設計業務を担当していたので、同じ会社ながら毎日の業務内容の違いに驚いています。まだまだ分からない事が多く、職員や作業員さんに教えてもらいながら業務をこなす日々ですが、毎日少しずつ新しいことを吸収し、自分の知識の視野を広げていきたいと思えます。



朝礼で報告する竹村さん



測量中の竹村さん



【西松建設・現場所長からの一言】

現場代理人 岡田 弘さん
供用中のトンネルに近接する工事というトンネルの中でも特殊な工事なので学ぶこと、気を使うことが多々あると思います。女性ならではの心配りと早く現場に慣れて活躍してくれることを期待しています。